

南吉を活かしたまちづくり調査特別委員会会議録

令和2年 7月20日(月)

午後1時30分 開会

○小出義一委員長

ただいまから、南吉を活かしたまちづくり調査特別委員会を開会します。

協議第1、調査事項についてを行います。

(1) 新美南吉記念館慣例事業の現状と課題についてを行います。

当局からの説明を求めます。

○遠山光嗣 新美南吉記念館館長

課題説明資料に沿って説明(資料1～6参照)

【内容】①新美南吉研究紀要に関連して

②新美南吉童話賞に関連して

③新美南吉記念館に関連して

④童話の村づくりに関連して

⑤半田市子ども読書活動推進計画に関連して

⑥新美南吉及び児童文学を取り巻く環境認識

○小出義一委員長

当局からの説明は終わりました。このことについて、ご質疑等ありませんか。

○小出義一委員長

暫く休憩します。

.....
【休憩中の主な質疑内容】

○各委員より、課題説明を受けて出た主な質疑など

質：市内小中学校の朝読の取り組み状況についてはどのようなか

答：小学校については全ての学校で行われている(中学校は未確認)

質：朝読の必要性について、各学校での実施状況を把握したうえで対応を示していくべきと思うが、アンケート等で現状把握等は行っているのか

答：図書館と学校との間で調整されると思う

質：童話賞の募集傾向について、誰が何回募集したか等を把握しているか

答：毎年募集されている方は一定数いると思うが、調査把握はしていない

答：童話賞の募集は公募ガイド情報を集めた雑誌やサイトで案内。説明しないと伝わらない「オマージュ部門」については、広告予算をとって説明も含めた募集案内を行っている。

質：市内の小中学校を対象とした童話の書き方など、指導は行っているか

答：童話創作講座を10年程続けている

答：子どもたちに向けて、童話賞審査委員から童話創作のアドバイスとメッセージをホームページに掲載している（今年初めての試み）

質：市内全校生徒が新美南吉記念館に来られる仕組みづくりはできるか

答：市バスの調整等が必要なため、費用対効果も考慮した検討が必要となる

答：南吉文学を広めるための他の方法として南吉出前事業行い、また、図書館では南吉童話の読み聞かせを行ったりしている。

○調査項目について、どこに視点を向けていくかを協議

- 新美南吉文学の本質的な良さを子どもから大人まで全ての世代へ伝え、豊かな心を持った半田市民を育てる（南吉を活かした半田市民の心の醸成／南吉文学への愛着と誇りの醸成）
- 読書の裾野を広げるために、新美南吉文学を活用し、読書人口を増やしていきたいというのが土台にある中で、「図書館」、「読み聞かせ」、「読書推進」も含めて一緒に進めて行かないといけない気持ちでいる
- 童話賞作品について、毎年たくさんの募集があり南吉を検証するうえで大きな役割を果たしているが、市内小学生の殆どが参加していないと言うところは大きな着眼点として問題視すべき
- 読書する事と、書くと言う事について、南吉を育てたまちだからこそ「可能性を磨く」ための素材は沢山ある
- 文学に触れることで人間性が豊かになり、文化が深まる。はっきりと目に見える形があるものではないが、南吉文学に少しでも多くの市民に触れてもらい、人間性が豊かな市民を育てる
 - 新美南吉記念館、図書館、学校がどのように連携するかと言う方法を考える
- 幼少期から南吉文学に触れてもらうために、足りていないものは何かなど、視点を絞っていく
- 新美南吉文学の「何」が感受性豊かな子どもを育てるのか等を分かっていない人も沢山いると思う
 - 子どもたちにも「何」を知って／「何」に気づいてもらうのか
- 人づくりは、まちづくりというようにもっていければ、設置目的の「南吉の聖地を目指して」に繋がる
- 市民が生涯を通して南吉に親しむことができるのは、南吉に関する財産を沢山持っている半田市の強みであるため、看板など観光的なPRではなく、中身（ソフト面）を大切に

○南吉について興味を持ってもらうための仕組みづくりとしてできることは何か

※新美南吉のすばらしさを伝えるためにできることは何か。

※南吉についての知識を持っている子ども、大人を増やすためにできることは何か。

→ 市内図書館、市内公共施設などに新美南吉に関するものを常設展示する

→ 新美南吉童話集の読み聞かせを行う

→ ストップモーション・アニメーション「ごん・The Little fox」を有効に使う

※保健センターで検診待ちをする親子向けに上映するなど

午後2時12分 休憩

午後3時12分 再開

○小出義一委員長

会議を再開します。

休憩中に、調査事項について委員の皆さまから様々なご質疑があった後、(2)の調査内容についても皆さまから併せてご意見をいただくことができました。

今後の方向性を協議する中で、具体的に調査研究をおこなっていく内容が見えてきたと思います。今日の協議内容については、箇条書きでまとめたものを、メールで報告しますので、特に調査研究を行うべき課題、その調査方法、方向性などについてを考えていただき、指定の日時までにご提出下さい。それをもとに、次回の委員会で協議を進めたいと思います。

このことについて、ご意見ありますか。

【「なし」との声あり。】

○小出義一議員

次に、(3)その他についてを行います。

何かある方はいらっしゃいますか。

【「なし」との声あり。】

○小出義一委員長

無いようですので、以上で、南吉を活かしたまちづくり調査特別委員会を閉会します。

お疲れ様でした。

午後3時15分 閉会